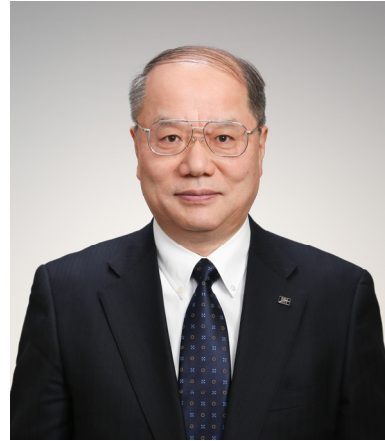


## 三菱日立パワーシステムズ特集の 発刊に際して

三菱日立パワーシステムズ株式会社  
取締役社長 安藤 健司  
Kenji Ando



三菱日立パワーシステムズ株式会社(以下、MHPS)の特集号発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

MHPSは、2014年2月1日に三菱重工業株式会社と株式会社日立製作所が両社の火力発電システム事業を統合して誕生し、早3年以上の月日が経過致しました。

今後の発電市場は、長期的には再生可能エネルギー分野の伸長が大きな趨勢になって行くと予想されますが、安定的な電力供給のために火力発電分野が担う役割は依然として大きく、且つ、地球環境への配慮も求められます。

当社は、「火力発電・環境技術で地球の未来を明るくする。」という経営理念の下、お客様に信頼される製品ときめ細やかなサービスの提供を行い、世界一の高効率発電技術と環境技術を通じて、エネルギーと環境という地球規模の問題解決に取り組んでおります。

本特集号では、当社の火力発電システム事業展開や最新鋭の製品技術への理解を深めていただくことを目的として、火力プラントの効率向上への取り組み、他社を凌駕する最新鋭蒸気タービン、高効率ガスタービン及び更なる高温化技術、大容量発電機、高性能ボイラ、最新鋭環境プラント、また顧客満足を追求するサービス関連技術、次世代技術である大型燃料電池SOFC等について、幅広い製品技術を取り上げ、紹介をしています。

当社は、火力発電システム事業を通して地球環境に貢献すべく、たゆまぬ技術開発を推し進めて参ります。引き続き私共の活動に対し、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。